

かきやき通信

2015.8
vol.12

彦根市立病院は、今年で創立124年です



住みなれた地域で健康をささえ

安心とぬくもりのある病院

CONTENTS

あいさつ	1
看護部だより「スマイル」	2
知って得する病気の話	3
院内探検隊	7
ようこそ栄養科へ	9
新人看護師よりひとこと	10
くる人、ゆく人	11
院内楽楽(たのらく)通信	13
緩和ケアかわら版	15
これであなたも10歳若返る!?	16
岡田新一先生を偲ぶ	17
がん相談支援センターからのお知らせ	20
パッチワークの作品展示	20
院内助産所の紹介	21
紹介状をお持ち下さい	21
部門紹介 医事課	22

- 1 湖東保健医療圏の総合的医療センターとして
高度な医療を提供する
- 2 安全性、信頼性の高い良質な医療を提供する
- 3 患者の権利と満足度に配慮した
患者中心の医療を提供する
- 4 地域の病院・診療所と役割を分担し、
保健・福祉分野を含めて連携・協力する
- 5 教育・研修機能をもつ地域に開かれた病院を
めざす



信頼される病院を目指して



事務局次長 谷澤 幸治
たにざわ こうじ

な専門職種の連携によるチーム医療体制が構築されています。

一方で、患者さんに寄り添ったあたたかい医療に努めるため、最近では、市内各地のかかりつけ医との連携が従来にもまして重要になってまいりました。

そして、当院の基本理念である「住みなれた地域で健康をささえ、安心とぬくもりのある病院」の実現のためにスタッフが一丸となり頑張らなければならないと考えます。そのような中で、当院では患者さんやご家族が少しでも心穏やかに過ごしていただけるようにいくつかの工夫をしています。

彦根市立病院の建物に入ると、様々な絵画が飾られているのをご存知でしょうか。

絵画には、視覚にうつたえる癒しの効果があるといわれ、ご寄附いただいた品など、76点を展示しています。また、外来の待合では、クラシック、ポップス、ジャズ等をアレンジした聴覚にやさしい

ヒーリングミュージックが流れています。

ここで『癒し』に関連して、平成21年に医療スタッフと市民有志が組織した「彦根市民健康サポート・クラブ倶楽部」のユニークな活動を紹介させていただきます。

「彦根市立病院ふれあいまつり」、「こころと体の放送室」のFM放送、「公開健康講座」を病院と共同して行っていますが、『癒し』として他では見られないような活動をされています。

まず、院内敷地内に約40個の巨大フラワーポットを設置するとともに、敷地内の荒地を開墾して四季折々に咲く花を植えられて、いつも美しい花が咲くようにとお世話をされています。

また、1Fロビーでは海水魚水槽を購入設置し、色鮮やかな海水魚、イソギンチャクの管理や水槽清掃を行っておられます。竜宮城のようなきれいな水槽は訪れる方がたの目を楽しませています。

さらには、犬上川堤防の傾斜地では羊が放牧され、アニマルセラピーにつながる取組として注目されていますが、子供連れの方も見に来られています。

これらの取組は、癒しの空間提供に大きく寄与されていると考えています。

今、彦根には全国から多くの方が彦根城への観光や「ひこにゃん」に会うために訪れています。ひこにゃんファンの方々が□□に「かわいい」、「癒される」と感想を述べられます。彦根市ならではのおもてなしの一つが、『癒し』の提供なのかも知れません。

当院に来院された方からは、病院運営についての様々なご意見やご提言をいただくことがあります。同時に多くの方々から、市立病院に来て良かった、病院スタッフが親切、心がなごんだ等、おほめやお礼のメッセージも頂戴しており、患者さんやご家族の笑顔に接することがスタッフの励みであり願いです。高度で確実な安全・安心の医療の提供とともにこうした声や笑顔に接することができるよう努力を続けてまいりたいと考えます。

今後も市民の皆さんの医療ニーズにお応えし、信頼される公立病院として、健全経営に努めてまいりますので、ご支援をお願い申し上げます。

彦根市立病院は、公立病院として、高度な知識や技能を有する医療スタッフにより、外来や入院の患者さんの診察や治療を行っています。急性期病院であり、湖東地域の中核病院として、最新の医療機器や器材を駆使し、高度な医療を提供することを目指し、市民の皆さんの信頼にお応えしなければなりません。

そのため、今日では、医師や歯科医師、看護師、助産師、薬剤師、検査技師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、管理栄養士、事務職員など、様々



看護部だより 「スマイル」



感染管理認定看護師
谷 久 弥
たに ひさみ

病院感染対策の目的は、患者さんや病院職員・その他病院を訪れる人に対する感染の危険性を最小限に抑えることです。

当院では、適切な病院感染対策を実施するために、医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師・事務員などがメンバーとなり、感染対策チーム（ICT）として様々な取組をすすめています。

ICTを構成するメンバーの中には、感染対策に関連した資格を有する職員もあり、現場に生じた問題点に対して各職種の知識を活かした多様な視点での介入を行っています。また、患者さんとの接触の機会が最も多い看護師が実践的に病院感染対策を行うように、現場とICTを繋ぐ役割を担うリンクナースとよばれる看護師を任命し活動を展開しています。

当院では、平成24年4月から感染対策室が独立した組織となり、感染管理認定看護師も平成26年には3名（専従…1名 兼任

…2名）に増えました。病院感染対策を行うにあたっては、感染管理認定看護師が複数いるという特性を活かすため、情報の共有化を図りながら、それぞれが何について主体的に関わっていくかという役割分担をして取り組んでいます。

私の活動の一例を挙げると、院内では結核対策に関する学習会の開催や検診の対応、ノロウイルス性胃腸炎の感染拡大防止の対応をしています。また院外としては、特別養護老人ホームや滋賀県看護協会からの依頼により研修会の講師として出向いています。専従感染管理認定看護師においては、近年は院外活動として専門誌への投稿や論文発表・海外での学会発表もしています。



院内感染対策セミナー(院外より講師を招聘)



滋賀県看護協会
県内の病院・施設などを対象にした感染対策研修に講師として参加

また国内での動きをみても、平成24年4月の診療報酬改定から感染症対策の推進が重要項目の一つに挙げられるようになり、病院感染対策を取り巻く環境が大きく変化をしています。これまでのような医療機関

第5回彦根市立病院ふれあいまつりでの出展



ごとではなく、医療機関同士が連携し感染防止対策を評価しあうことにより、地域全体における感染対策の底上げが図られていくことも期待できます。

今後としては、感染管理認定看護師として教育・実践・相談を通して、院内・院外を問わず一緒に病院感染対策について語り合える仲間を増やしていきたいと考えています。また、地域の皆様の期待に当院がお応えできるように、引き続き学会や研修会へ参加して知見を広めていきます。



手洗いキャンペーンの表彰式(リンクナース会にて)

☆知って得する病気の話

ヘリコバクター！ピロリ菌について



消化器内科 医師
杉谷 義彦

ピロリ菌とは

ピロリ菌という言葉を最近よく耳にされると思いますが、皆さんは、どういうイメージをお持ちでしょうか。外来診療をやっていますと、「テレビでやってたけど、胃がんになる菌やろ？」とか「ピロリ菌を退治したら、胃がんにならんやろ？」という質問を受けます。ピロリ菌が直接胃がんに関連し、これがいなくなれば、胃がんにならないという誤解を抱えておられる方が多いように感じます。

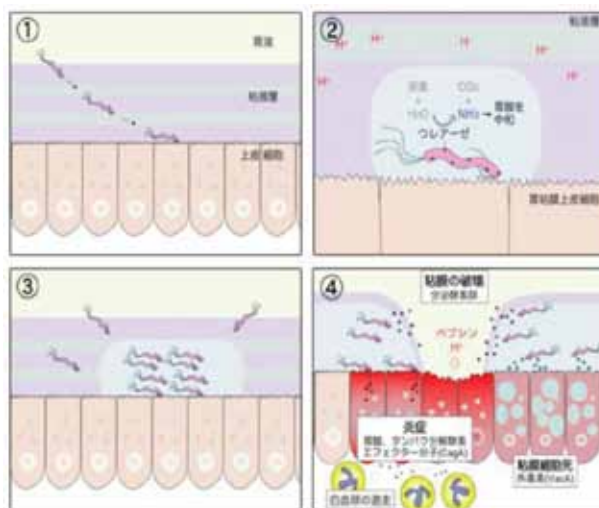
今回は、ピロリ菌について知っていたけど、少しでも皆さんの胃がんリスクを回避することができればと思います。

今から三、四十年前まで、胃に菌がいるなんてことは誰も思いもしませんでした。しかし、オーストラリアの研究者ロビン・ウォレンとバリー・マールによりピロリ菌が発見され、その培養がなされました。この菌で胃炎になることを証明したいマール博士は培養したピロリ菌を自ら飲むという自飲実験を行い、それを成功させまし



た。2005年にピロリ菌の発見と培養の功績により、ノーベル医学生理学賞が授与されています。

ピロリ菌は、胃の粘液の中に棲んでいるらせん状の細菌です。「べん毛」と呼ばれる細長い「しっぽ」が4〜8本ついていて、これらをまわしながら、動きまわります。



ピロリ菌の感染経路

ピロリ菌の感染経路はまだはっきり解明されていませんが、幼小児期に経口感染（飲み水や食べ物と一緒に口から入って感染する）と考えられています。衛生状態の悪い環境が感染に重要な要素になりますが、世界的には東南アジアや南米などでピロリ菌陽性率が高く、日本でも中高年に高率なのは、戦後の不衛生な環境が原因ではないかと考えられています。五十五歳以上の人では、八割以上がピロリ菌に感染しているといわれており、逆に五十五歳以下の人で

は、四割以下とされています。皆さんもピロリ菌に感染しているかもしれません。

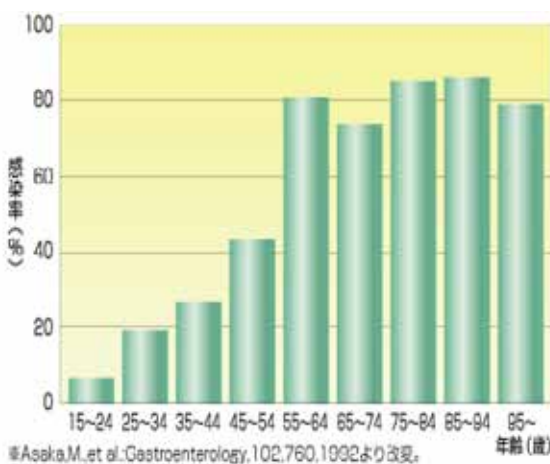
ピロリ菌と病気との関係

ピロリ菌は、慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん、悪性リンパ腫、特発性血小板減少症などの病気に深く関わっていることが分かっています。ピロリ菌を退治することで、これらの病気が治癒する可能性があります。

健診でピロリ菌の抗体検査を行っている場合があります。ピロリ抗体が陽性だと大変心配する方がいます。ピロリ菌に感染することとイコールがんになることではなく、慢性胃炎から、ごく一部が、がんに移行するのです。心配しすぎることはありません。

ピロリ菌の検査

ピロリ菌は、各種条件がありますが、採血や便、呼気の検査で調べることができま



す。ただし、保険適応上、事前に必ず上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)を受ける必要があります。胃カメラというと、「絶対受けたくない!」と思う方が多いと思います。確かに楽な検査ではありません。嘔吐反射といって、普通の人ならだれでも、「オエオエ」となります。ただし、検査医師の指示に従って、少し我慢すれば、それほど苦痛なく受けられるはずです。どうしても無理なら鎮静といって、点滴で寝てる間に受けることも可能です。詳しくは外来診療で質問してください。

ピロリ菌の退治

ピロリ感染診断と除菌判定

内視鏡による生検組織を必要とする検査法

- ①迅速ウレアーゼ試験
- ②検鏡法
- ③培養法

生検部位に関しては、*H.pylori*の胃内分布に不均一性をみることがあること、幽門前庭部では腸上皮化生により偽陰性になりやすいので、幽門前庭部大彎と胃体上部～中部大彎の2箇所からの生検が望ましい。

内視鏡による生検組織を必要としない検査法

- ④尿素呼气試験
- ⑤抗*H.pylori*抗体測定
- ⑥便中*H.pylori*抗原測定

・除菌判定は除菌治療中止後4週以降に行う。
・除菌前後の感染診断*H.pylori*に抗菌作用を有する薬剤投与を少なくとも2週間は中止することが望ましい。
・除菌治療後の*H.pylori*感染の診断は④および⑥が有用。

もし、ピロリ菌がいると診断されたら、早めに退治しましょう。ピロリ菌を退治することと除菌といいますが、この除菌療法は可能であれば、三十歳代までに行うように言われ

ピロリ感染胃炎の内視鏡像

大湾ヒダ棍棒状肥大

胃液の粘度上昇・白色化

萎縮性変化

発赤



鳥肌胃炎

黄色腫

萎縮性変化

萎縮性変化

ています。つまり、それまでに胃カメラも受けることが必要です。胃がんになった(早期胃がん ESD治療後)人が、ピロリ菌を除菌すると、新しい胃がんの発生する確率を減らすことができるというわれています。早期胃がんの治療後にピロリ菌を除菌した患者さんは、除菌をしなかった患者さんと比べ、三年以内に新しい胃がんが発生した人が約三分の一だったという報告があります。(Fukase K et al: 2:372(9636):392-7, Lancet 2008)

除菌療法は、一種類の胃酸を抑える薬と二種類の抗生物質を一週間内服するものです。主な副作用は一般的な薬のアレルギー反応、下痢や味覚異常などです。一回目で成功する割合は約七割です。これで、除菌できなかった場合は一種類抗生物質を変えて、また一週間、内服します。二回目の成功率は約九割です。二回目では保険診療で行うことができます。三回目の除菌療法については成功率があまり高くない、自費診療となってしまう。

ピロリ菌は若いうちに除菌するのが望ましいですが、年齢とともに、慢性胃炎が進行してしまうと、除菌をしても、胃がんのリスク自体は回避できません。それよりも、胃がんができて、早期に発見し、早期に治療を行うため、胃カメラを毎年受けることがおすすめです。また、まだ解明していませんが、ピロリ菌を除菌することで、食道がんのリスクはあがるだとか、胃の調子がよくなり、食べ過ぎてしまうことで、肥満や糖尿病が増悪することとも言われています。

定期検診による早期発見・早期治療

何より大事なことは、定期的に各種検査を受けて、病気の早期発見・早期治療を行うことです。自分だけは大丈夫と検査を受けなければ、治る病気も手遅れになってしまいます。医療・医学の発展は人間の生命とその質のために、病院は皆さんの健やかな生活のためにあります。検査を受けることで、安心して日々の生活を過ごしましょう。

☆知って得する病気の話

円形脱毛症について



皮膚科 医長
本 田 真 一 朗
ほんだ しんいちろう

円形脱毛症とは

円形脱毛症とはその名の通り毛髪が円形に抜けてしまう病気です。脱毛を起こす病気はたくさんありますが、円形脱毛症は頻度が高く、苦しんでおられる患者さんも多い病気です。今回はこの円形脱毛症についてお話したいと思います。

円形脱毛症の症状とは？

円形脱毛症はとくに自覚症状などなく円形に脱毛が起きる病気です。脱毛は頭髮が多いですが、重症になると全身におよぶことがあります。かゆみや痛みなどの自覚症状はふつうみられません。毛髪の症状以外では爪に症状がみられることが多く、爪がもろくなったり、小さな凸凹が見られるようになったりすることがあります。

円形脱毛症のタイプについて

- 脱毛の数、範囲、形態などにより
- 1) 通常型円形脱毛症
単純型：脱毛斑が単発のもの
多発型：複数の脱毛斑を認めるもの
 - 2) 全頭型円形脱毛症
脱毛巣が全頭部に拡大したもの
 - 3) 汎発型円形脱毛症
はんぱつ
脱毛が全身に拡大するもの
 - 4) 蛇行型円形脱毛症
頭髮の生え際が帯状に脱毛するものの4つのタイプに分類されます。



←一部で毛の再生がある

境界明瞭な脱毛斑→

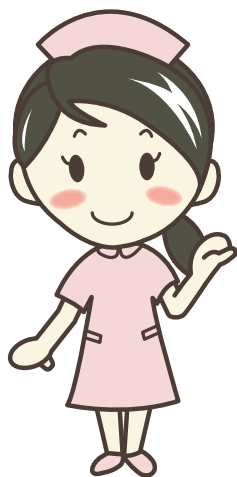


出展：あたらしい皮膚科学 第2版

頭髮全体の脱毛



出展：あたらしい皮膚科学 第2版



円形脱毛症の原因は？

円形脱毛症の原因は残念ながらわかっていませんが、現在では毛根に対する自己免疫反応により生じるといいう説が有力です。人体には本来細菌やウイルスと戦うための免疫系がありますが、それがなんらかの原因で自分の毛根にたいして働いてしまい、リンパ球を主体とする免疫細胞が毛根を破壊してしまうという説です。何故このような自己免疫反応が起こるのかは不明です。身体的、精神的ストレスでおこるのではないかと考えられることが多いですが、現在のところ発症との関係ははっきりしないようです。

また、円形脱毛症の患者さんの血縁者は円形脱毛症になる確率が高いことが知られており、円形脱毛症になりやすい体質（遺伝的素因）が発症にかかわっているのではないかとされています。

円形脱毛症の合併症は？

円形脱毛症には橋本病などの甲状腺の病気や自己免疫性の病気を合併することがあります。また、円形脱毛症の患者さんは気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎などアトピー性疾患にかかっておられる頻度が高いとされています。

円形脱毛症の治療は？

患者さんの症状や年齢などをよく考えて治療方法を選択します。薬を塗る治療としては、ステロイドの塗り薬や血流を改善する塗り薬があります。また、現在当院ではできませんが人工的にかぶれを起こす局所免疫療法を行うこともあります。

飲み薬としては抗アレルギー薬や抗アレルギー作用のある内服薬を使用することが多いです。

また、症状に応じてステロイドの局所注射を行うことがあります。とくに症状が強いときはステロイドの内服薬やステロイドの点滴を行うこともあります。

円形脱毛症の経過は？

病気になってからの経過が短く脱毛が軽症の場合は、特に治療を行わなくても自然に治ることも多いですが、最初は軽症であっても時間がたつうちに重症化する場合もあります。そのときの臨床症状や経過に応じて適切に治療することが重要となります。また症状が重症で治療が長くかかる場合は、ヘアウィッグ等をうまく使用することも大切です。

円形脱毛症と間違えやすい病気は？

トリコチロマニアといって、精神的要因から自分で毛髪を抜いてしまう病気があり、円形脱毛症と間違えてしまうことがあります。男性型脱毛症も円形脱毛症と間違われることがあります。また甲状腺の病気や膠原病^{こうげんびょう}など、皮膚の病気ではなく全身の病気で脱毛が起こることもあります。多くの場合は皮膚の状態から円形脱毛症と区別できますが、必要な場合は検査を行います。

円形脱毛症で注意すべきことは？

円形脱毛症だからといって過剰に刺激を避けることは必要ありません。パーマや毛染めなどで刺激によるかぶれを起こす場合はそれを避ける必要がありますが、普通に洗髪して毛穴や毛髪を清潔に保つことは重要です。



◎院内探検隊◎

★放射線科★



診療放射線技師

なかやま まな
中山 愛美

放射線科では診療放射線技師16名（男性11名、女性5名）と補助職員2名の全18名のスタッフで業務を行っています。

私たちの業務は、一般撮影、CT、MR、マンモグラフィ、血管連続撮影（Angio）、骨密度測定、X線TV透視検査、結石破碎（ESWL）、核医学検査（RI）、放射線治療、ポータブルX線撮影などがあります。

そして、マンモグラフィ認定技師、CT撮影認定技師、放射線治療認定技師の資格を取得するなど、スタッフ一同それぞれの分野において技術向上に努めています。

●ポータブル撮影にFPD導入!!

医療技術の進歩と共に、医療機器も様々な機能を備えたものが開発されています。地域の中核病院を担っている当院としても、患者さんによりよい医療を受けて頂く為に昨年11月に血管撮影装置の更新を行いました。さらに検査の効率化を図る為にポータブル撮影においてフラットパネルディテク

ター（以下FPD）の導入を行いました。

ポータブル撮影とは手術後間もない方、病室から移動することが困難で一般撮影室に来ることができない重篤な患者さんに対して、移動型X線撮影装置で患者さんの元に赴きX線撮影を行うことです。

寝たきりの方や車椅子の方、手術室や救急での対応も可能です。

ポータブル撮影は移動型X線撮影装置とX線に反応し画像を作成するイメージングプレート（以下IP：X線フィルムに替わるもの）によって可能となります。IPは1画像に対して1枚必要となり、IPの数

に限りがあるため、



病室と放射線科を何往復もせざるを得ず、また、撮影した画像は読取装置で処理しなければ見ることが出来なかったため、撮影してから画像表示まで場合によっては

導入されたFPD



1時間以上のタイムラグが生じていました。そこで新しく、撮影した画像をその場で見ることが可能なFPDを導入しました。メリットとして、X線照射から画像表示までが2秒とタイムラグがないこと、FPD1枚で何枚もの画像が撮影可能なこと、従来のIPよりも高い感度を有するので被曝線量が低減でき、かつ高画質な画像を提供できることです。

さらに、その場で画像が確認できるため、医師もすぐに次の処置に取りかかることができるとなりました。

●さいごに

ポータブル撮影は病室などでX線を使用する為、被曝を恐れられる方もおられますが撮影に必要な線量を技師が調整していただきますのでご安心ください。また、必要な距離をとって頂ければ被曝の心配はありません。そのため、X線使用時は周囲に人がおられないか確認し、必要時には声を掛け病室外へ案内させて頂いております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



その場で確認できる画像の例

◎院内探検隊◎

—臨床検査科—



臨床検査科 科長

茂 籠 邦彦

みなさんこんにちは、今回は臨床検査科の検査部門の取組を紹介させて頂きます。

臨床検査科は、臨床検査技師22人（正規職員16名、臨時職員6名）と事務員1名で、「正確かつ迅速な検査の提供、診療効率を向上させる検査体制」を基本理念として日々の臨床検査に取り組んでいます。

★早朝検体回収体制と迅速報告

検査業務は7時45分からの病棟検体回収で始まり、8時30分には病棟検査結果の閲覧が可能になります。外来採血が始まる8時30分には各検査装置をフルパワーで稼働させています。この早朝スタートで外来患者さんの検査結果も9時の診療開始に間に合うようになりました。

★採血待ち時間の短縮

外来採血は看護部と協力しながら5人体制で採血業務を行っています。採血待ち時間の短縮に力を注ぎ、現在の待ち時間は混雑時でも10分以内です。

また、23年度に導入した外来採血システムには個々の採血履歴、採血時注意事項、採血部位を記録することができ、日々の採血に利用して安全で迅速な採血を行っています。



採血システム

採血部位の記録
中心の赤○が記録された採血部位

★主な検体検査装置群

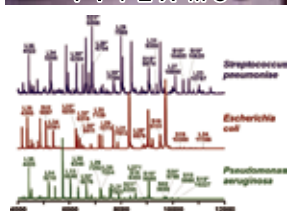
生化学・免疫・感染症検査、多項目血算検査には、検体搬送システムにデータ検証システムと自動再検システムを組み合わせ、検査結果の迅速報告に力を注いでいます。データ検証と再検システムをどのように組み合わせ、知識と技術の見せ場になっています。細菌検査室では質量分析理論を用いた細菌同定装置を取り入れ、12〜18時間を要した菌種同定が30分で可能になりました。



多項目自動血球分析装置



生化学測定装置6050

質量分析器・細菌同定
VITEK-MS

★スキルアップ

検査装置がなければ臨床検査はできません

が、装置はいずれ旧式となっていくます。近年最も力を入れているのは、各個人の知識・技術のスキルアップです。特に各種の認定資格取得に力を入れています。

現在、感染制御認定臨床微生物検査技師（ICMT）1名、認定臨床微生物検査技師1名、細胞検査士3名、国際細胞検査士3名、電子顕微鏡2級技師1名、超音波検査士4名、聴力測定技術士1名、臨床工学技士2名、上級バイオ技術者1名、2級臨床検査士（細菌学）1名、臨床化学1名、血液学1名、循環生理3名、神経生理1名、26年度は新たに認定輸血検査技師1名、認定血液検査技師1名、糖尿病療法指導士1名、超音波検査士1名、緊急臨床検査士1名が資格を取得しました。それぞれの専門分野での活躍に期待しています。27年度も数名が更なるレベルアップを目指して資格試験へチャレンジの予定です。

研修会参加、学会発表にも力を入れ、各部門から1題／年以上の発表を目標にしています。さらに研修会講師、臨床検査技師会の世話人派遣も積極的に対応しています。

【26年度資格取得】



超音波検査士

認定輸血検査技師



緊急臨床検査士

認定血液検査技師

臨床検査科は、臨床現場のニーズに応じた検査体制の構築を通じて、患者さんへの医療を提供しています。



「ようこそ、栄養科へ」



☆彦根みずうみの会（糖尿病患者会）のご紹介☆

糖尿病の養生で最も大切な事のひとは、治療を継続することです。

彦根みずうみの会は「糖尿病の長期にわたる療養生活をお互いに励ましあい、治療方針を学び、皆の理解・協力のもとに各自の糖尿病状態をよりよく管理する」との趣旨で平成26年3月15日に糖尿病患者会として発足致しました。

医療スタッフのメンバーは医師、看護師、薬剤師、理学療法士、歯科衛生士、臨床検査技師、管理栄養士から成り、料理教室や糖尿病教室、ウォーキングラリーの活動で積極的に関わっています☆



☆第1回料理教室を開催！☆

テーマ：春をサキドリ！低カロリーでボリュームたっぷり

平成27年3月14日（土）にくすのきセンターで行いました。

糖尿病患者さんと家族合わせて12名参加され、旬の食材を活用した料理を作りました。



☆患者会 久木会長からのあいさつ☆



☆矢野医師からのあいさつ☆



☆小野管理栄養士からの料理説明☆

【メニュー】

- * 菜の花とじゃこの春ごはん
- * さわらの塩麹焼き（柚子胡椒風味）
- * かぶのスープ煮
- * 春キャベツとわかめのコールスローサラダ
- * いちごのゼリー寄せ



【参加者の声】

なごやかで楽しく料理ができました。また機会があれば参加したいです。低カロリーでボリュームのある献立でとても良かった。おいしかったです。



料理教室の様子は、当院栄養科のホームページをご覧ください♪

☆平成27年度の活動予定☆

患者会では、いろいろなイベントを予定しています

- | | |
|-------|-------------------|
| (10月) | ウォーキングラリー、料理教室 |
| (12月) | 後期糖尿病教室 (3月) 料理教室 |

新人看護師さんよいひとこと！



足田 恭子(きょうこ)
日々勉強をして
自分にできる
看護をする！

出水 楓(かえで)
明るく笑顔を
忘れない看護師に
なりたい！！

川島 琢巳(たくみ)
患者さんや家族の
思いを傾聴できる
看護師に
なりたい！

川原崎千尋(ちひろ)
一つ一つのケアを
丁寧に責任感のある
看護師になる！

黒丸 愛子(あいこ)
明るく笑顔の絶えない
看護師になりたい！

堀尾 真希(まき)
思いやりと笑顔を
忘れず患者さんと
向き合いたい！

伊野 智貴(ともし)
常に笑顔を絶やさない
愛される
看護師になる！

上林 采加(さいか)
毎日の経験を
一つ一つ大切に
したい！

安井 尚子(なおこ)
患者さんの心に
寄り添える看護師を
目指します！

中村 葵(あおい)
知識・技術を確実に
日々勉強して
いきます！

関根 理佐(りさ)
ステキな看護師に
なります。
毎日笑顔！努力！

伊谷 知佳(ちか)
技術・知識を
しっかり持った
看護師になる！！

橋口 優美(ゆうみ)
人によりそう
看護師を
追及します！

馬場 祐乃(さちの)
身体と心に
寄り添える看護師を
目指します！

川野 おつみ
一日でも早く
業務に慣れるように
頑張ります！



古川 安純(あずみ)
人の痛みがわかる
看護師になる！！

須佐美絢子(あやこ)
日々学習して
頼れる
看護師になる！

清水 佑香(ゆか)
気づかいができる
優しい看護師に
なる！

寛 美音(みなみ)
いつも笑顔で
患者さんの思いに
寄り添える
看護師になりたい！

安居 貴之(たかゆき)
皆さんに愛される
看護師になる！

北村 恵里(えり)
笑顔を大切に
精一杯
頑張る！！

林 依利果(えりか)
知識と技術が伴った
笑顔いっぱいの
看護師さんになる！

木田 理美(さとみ)
先輩方から様々な事を
吸収し同期のみんなと
成長していきたい！

谷口 勝也(かつや)
常に患者さんの気持ちを
考え行動できる
看護師になる！

堤 彩衣(あい)
早く一人前に
なれるよう知識や
手技を身につける！

川島 麻穂(まほ)
積極的に看護を学び
思いやりのある
看護師になる！

伊谷 早紀(さき)
技術もできて
思いやりのある
看護師になる！

堤 弓子(ゆみこ)
昨日の自分より
成長できるよう
一日一日を
大切する！

鯨江 千愛(ちえ)
思いやりをもって
看護ができる
ように
頑張ります！

立石 彩乃(あやの)
いきいき働き
ステキな笑顔の
ナースになりたい！

くる人、ゆく人

この度、彦根市立病院に赴任いたしました。
どうぞ宜しくお願いいたします。



外科 医長
龍見謙太郎
たつみけんたろう

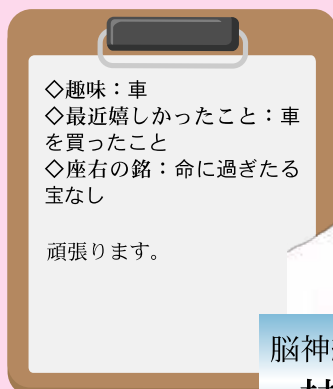
◇趣味：スポーツ観戦、フットサル、ドライブ
◇最近嬉しかったこと：ガンバ大阪 三冠達成！
◇座右の銘：宝在心 一隅を照らす

患者さんに癒しを与えられるよう努めます。



外科 副部長
切手 俊弘
きってとしひろ

◇趣味：写真撮影、愛犬(フレンチブルドッグ)と遊ぶこと
◇最近嬉しかったこと：少しずつですが、彦根の土地、言葉などが分かってきました。(私は九州出身です)
◇座右の銘：一期一会(出会い、ご縁に感謝しています)
外科医として8年ぶりに復帰しました。
内科・在宅医での経験を生かし、地域医療に貢献できるように、外科医として頑張りたいと思います。



脳神経外科 医長
村田 大樹
むらただいき

◇趣味：車
◇最近嬉しかったこと：車を買ったこと
◇座右の銘：命に過ぎたる宝なし

頑張ります。



◇趣味：古時計収集
◇最近嬉しかったこと：子供が寝返りをできるようになったこと
◇座右の銘：虚仮の一念岩をも通す

新しい職場でがんばっていききたいと思います。



皮膚科 医長
本田真一郎
ほんだしんいちろう

◇趣味：愛犬と散歩する事
◇最近嬉しかったこと：愛犬と旅行に行けたこと
◇座右の銘：継続は力なり

誠心誠意、患者さんに接していきたいです。



消化器内科 医員
米倉 伸彦
よねくらのぶひこ



小児科 医員
佐藤 彩
さとうあや

◇趣味：コーヒー、マラソン、土いじり
◇最近嬉しかったこと：彦根でおいしいコーヒー屋さんをみつけたこと
◇座右の銘：思いは行動となり、行動は習慣を造り、習慣は品性を生み、品性は運命をかえる。

彦根の子ども達の元気に貢献したいと思います。



平成26年7月～27年6月の採用者 医師以外

《上段左から》

大塚 凌 薬剤師 H27.4.1
表西 純児 臨床工学技士 H27.4.1
山口 達彦 診療放射線技師 H27.4.1
福田 峻 臨床検査技師 H26.9.1
林 延幸 理学療法士 H27.4.1

《下段左から》

田邊 千尋 臨床検査技師 H27.4.1
高木 顕 理学療法士 H27.4.1
井口 愛美 薬剤師 H27.4.1
早見 愛 管理栄養士 H27.4.1

◇趣味：読書、スポーツ観戦
◇最近嬉しかったこと：新しい自転車を買ったこと
◇座右の銘：一期一会

頑張りますので、よろしくお願いします。



消化器内科 専攻医

肥後 麻衣

ひごあさぎ

泌尿器科 専攻医

鄭 裕午

ていゆうご

◇趣味：温泉旅行
◇最近嬉しかったこと：実家に帰れたこと
◇座右の銘：一日一歩

一人一人の患者さんの考えを尊重した診療を行っていきけるよう頑張ります。

麻酔科 医長

杉本 保之

すぎもとやすし

地域の患者さんのため、安心・安全な麻酔管理を心がけています。



◇趣味：バレーボール
◇最近嬉しかったこと：職場の人とバーベキューをした事
◇座右の銘：日々精進

丁寧で患者さんが信頼できる診療を心がけます。



整形外科 専攻医

藏満 紀成

くらみつのりしげ

平成26年7月～27年6月の退職者 (退職月順)

◆ 高田茂樹 脳神経外科 医長 H26.7.31
◆ 川崎敏生 脳神経外科 専攻医 H26.9.30
◆ 中島伸彦 脳神経外科 専攻医 H26.12.20
◆ 平井宏二 眼科 医長 H27.1.31
◆ 山本文平 皮膚科 医長 H27.3.31
◆ 寺村和也 皮膚科 医長 H27.3.31
◆ 永岡 真 消化器内科 医長 H27.3.31
◆ 梅原 弘 小児科 医員 H27.3.31
◆ 沖中勇輝 泌尿器科 医員 H27.3.31
◆ 山本信祐 歯科口腔 医員 H27.3.31
◆ 大石賢斉 外科 医員 H27.3.31
◆ 岸新太郎 臨床研修医 H27.3.31
◆ 荻野宏行 臨床研修医 H27.3.31
◆ 小財郁夫 薬剤科 (再任用) H27.3.31
◆ 木村清司 薬剤科 H27.3.31

～在職中は、大変お世話になりました～



皮膚科 専攻医

米田 健祐

よねだけんすけ

◇趣味：野球・サッカー観戦、日本史、イラスト、ゲーム
◇最近嬉しかったこと：新車を買ったこと
◇座右の銘：自分がされて嫌な事は人にはしない

未熟者な為、大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いします。



院内
たのび
楽楽通信

第6回 彦根市立病院

ふれあいまつり



病院のベランダから車両誘導する職員



ひつじの毛刈りショー



正面入口で入場車両を誘導する職員

平成27年5月30日(土)に「第6回彦根市立病院ふれあいまつり」を開催いたしました。今回のメインテーマは「みんなであつて、みんなであつて、みんなの病院」です。今年も好天に恵まれ、駐車場は臨時駐車場を含め、ほぼ満車になり、整理券も配布開始後すぐ定員人数に達したほど、多数の方にご来場いただきました。



キッズチャレンジコーナーより

オープニングセレモニーでは、「舞宇夢 赤鬼」が演舞するYOSAKOIソーランにより、まつりの始まりを華やかに飾っていただきました。

毎年楽しみにされている方も多い、測定・体験コーナーでは、今年は9種類の病院ならではの測定や体験が行われました。事前申込が必要であった外科体験では、手術用のガウンを着た方々が、腹腔鏡手術で使用する器械を手に、ゲーム形式で

体験を楽しんでいました。毎年大好評の骨密度測定体験では、「健康への関心が高まりました」「これから食べ物等に気を付けていきます」といった健康づくりに前向きな感想を数多くいただきました。



「血中脂質検査」コーナーより



「やってみよう！外科体験」コーナーより



「骨密度測定体験」コーナーより



「手洗いチェックマスク着脱体験」コーナーより

中庭では「コンサートinばていお」や模擬店、毎年人気の羊毛キーホルダー作りと多くの催しが行われ、立ち上る屋台の匂いと心に響く音色に、会場は大賑わいをみせていました。模擬店では焼きそば、たこ焼きやいか焼きなど、食欲をそそるメニューに長蛇の列が伸びていました。ステージには今年もひこにゃんが登場し、ひこにゃんに、病院に関するクイズを出題しました。

ひこにゃんの一挙一動をとらえようと、多くの方が写真を撮りながら笑顔でひこにゃんをご覧になっていました。



「コンサート in ぱていお」より



「羊毛キーホルダー作り」コーナーより



中庭でにぎわう模擬店



ひこにゃん登場！

また、中庭横のリハビリ庭園では、エコマーカーが30ブースほど立ち並び、来場された方が足を止めて掘り出し物を探し出す様子が伺えました。

昨年新しく導入された高規格救急車の展示コーナーでは、記念撮影だけでなく、救急車内を見学していただきました。運転席やベッドに座ったり、備品をご覧いただいたり、普段できない体験をしていただきました。



エコマーケット夢畑



「のぞいてみよう！高規格救急車」コーナーより

今年の大きな特徴は、模擬店コーナーの充実と、ギネス世界記録への挑戦に本院が協力し、会場を盛り上げたことです。

模擬店コーナーでは新たに栄養科や院内レストラン・パル、地元農家および地産地消等のこだわりある食品を扱う滋賀大マルシェによる『もぐもぐマルシェ』という飲食ブースを設けました。「野菜で元気に！スムージーショップ」では3種類のカウフルで健康的なスムージーが販売され、ひときわ、来場者の注目を浴びていました。



野菜で元気！スムージーショップ



滋賀大「もぐもぐマルシェ」

ギネス世界記録『タイムカプセルに挑戦』では、24時間以内に、1016人からタイムカプセルに入れる手紙や写真等を集め、将来へ夢と

希望を繋げようと、ふれあいまつり前日の午後1時10分から24時間、本院正面玄関前で挑戦しました。数多くの病院職員や来場者が参加されましたが、残念ながら目標数には届きませんでした。集まった分は、現在本院敷地内に埋められており、10年後の2025年5月30日に開封する予定です。

また、別館の医療情報センターでは、健康講座「若さと健康を保つ秘訣とは？ Dr. 綿貫と一緒にやろう！免疫力アップのための運動」を開催しました。免疫力をアップさせることが科学的に証明された呼吸法・運動法・リンパマッサージ・爪もみマッサージを紹介し、医学的なメカニズムを解説するとともに、森で録音した小鳥たちのさえずりやそよ風の音をきながら楽しく練習していただきました。



タイムカプセルを病院の敷地に埋めました



綿貫医師の指導による免疫力アップの運動

このふれあいまつりは、本院だけでなく、様々な団体が協力してつくりあげた催しです。今後ともこのような取組を通し、地域の皆さまに親しまれ、安心とぬくもりのある病院を目指して取り組んでまいりますので、これからも応援をよろしくお願いいたします。

緩和ケアがわら版

緩和ケアと聞くと、「あそこに行ったらもうお終いだ」「一度入院したらもう帰れない」と思う方がたくさんいます。確かに病状がきわめて悪い人が大半なので、緩和ケア病棟で亡くなる患者さんは少なくありませんが、しかし入院された10人のうち1~2人は自宅に帰られるので、必ずしも入院したらもう終わりというわけではありません。中には、4回も5回も入退院を繰り返す方もいますし、将来のことを考え、早めに体験入院をされる患者さんもいるくらいです。

今年から年に3回程度、病院講堂にて緩和ケア市民公開講座を開催いたします。緩和ケアとは何か、緩和ケア病棟ではどんなことをするのかということについて、わかりやすくお話しをさせていただく予定です。今までの緩和ケアのイメージががらりと変わるのではないのでしょうか。

是非おいでください。



緩和ケア病棟 看護科長からのひとこと

8B病棟は、緩和ケア科の病棟です。医師、看護師、多職種スタッフや多くのボランティアの方々など、緩和ケア病棟に関わる全ての方と協力して患者さんやご家族のQOL向上のためにケアを行っていくことを大切にしています。様々なスタッフの関わりが、患者さんの笑顔につながっていると実感しています。患者さんやご家族の笑顔や「ありがとう」の言葉は、私たちにとってエネルギーになります。

緩和ケア病棟は、自分らしく穏やかに過ごせるような環境と、症状をコントロールして希望を叶えるために外泊や退院へと導く役割を併せ持っています。地域の皆さんに緩和ケア病棟をもっと

知っていただくために健康講座で紹介をしました。今を生きる患者さんやそれを支えるご家族に、「彦根市立病院の緩和

ケア病棟に出会えてよかった」と言っていたけるように、可能な限り最善のケアを提供できるよう努力していききたいと思います。そして、ほのぼのと温かみのある雰囲気、癒しの空間をタイムリーにお届けできる病棟をめざしていききたいと思います。



緩和ケア病棟看護科長 森口 朋子

これであなたも10歳若返る!?

腰痛予防体操

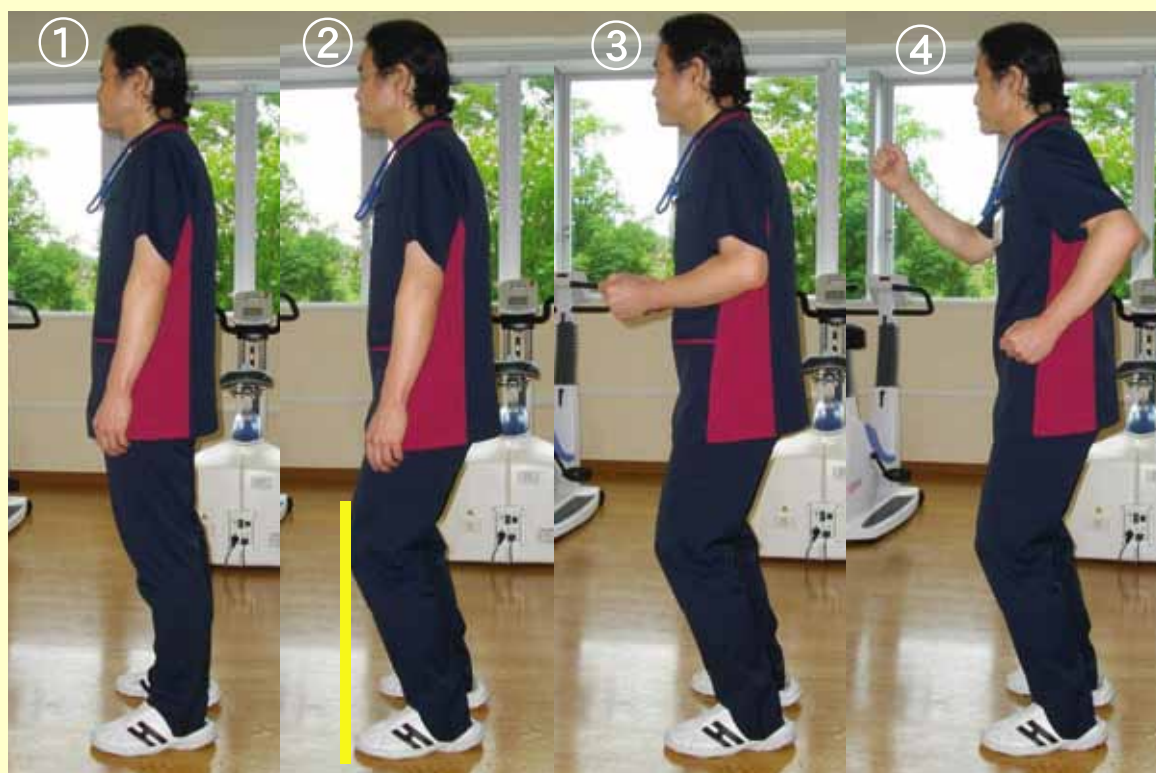
文とモデル リハビリテーション科 鳥本 茂

その10～体幹筋(腰・お腹・背中)・両脚のトレーニング step6～

皆さま、これから夏盛り、暑さ対策を怠りなくご自愛ください。

今回は、前回紹介しました、座っておこなう体幹と両脚のトレーニングを立てて行います。今回紹介する運動は立って行いますので、両脚に体重がかかり、両脚の支える力を強化することができます。体幹は立つことで、よりバランスを取ることが必要になり、体幹を固定する筋肉を鍛えることが出来ます。前回のトレーニングができている方は、こちらに進んでみてください。

<体幹と両脚のトレーニング>



■運動の手順

①足を肩幅に開き、両腕を体の横に下ろして立ちます。②立った姿勢のまま両膝を足のつま先と合うように曲げて止めます（写真の黄色の線）。③次に両手を軽く握り肘をおおよそ直角に曲げます。④両膝を曲げた姿勢を保ったまま、腕を軽く走る時のように振ります。この時、腰が揺れますが揺れないようにしっかり止めます。

■回数とセット数

④の腕を振る運動を8秒行います。1分ほど休憩を入れて8回行います。疲労感が強い場合は、時間と回数を減らしたり休憩時間を長くしたりしてください。8秒8回を1セットにして一日2、3セット、週3～4回行いますと効果的です。

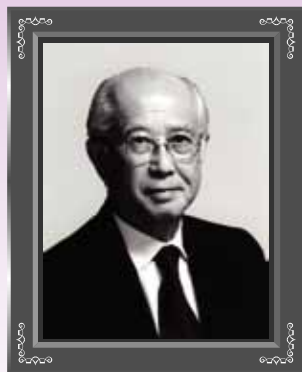
※現在治療中の方は必ず医師の指示のもと行うようにしてください。また、血圧の高い方は無理のない範囲で行ってください。

彦根市立病院設計者

岡田新一先生を偲ぶ②

去る、平成26年10月27日、現在の彦根市立病院の建物を設計された建築家の岡田新一先生がお亡くなりになりました。享年、86歳とのことでした。

前号では「彦根市立病院設計者岡田新一先生を偲



ぶ①」で彦根市立病院と岡田先生とのつながりとして、第1ステージについて、林顧問に語っていただきました。今回はその第2ステージにまつわる話をさせていただきます。

彦根市立病院は明治24(1891)年に公立彦根病院としてスタートし、以来百年余、彦根城の堀の前に立地していましたが、建物の老朽化、駐車場の不足等の理由により、移転の計画がたてられ、現在の場所に建設するための入札がおこなわれました。総工費約200億円の彦根市はじまって以来の大事業で、特に設計工程では、当時としては非常に先進的、斬新なアイデアが数多く採用されたため、それを実際の建築施工の段階まで落とし

込み、工期に間に合わせる事は大変な難事業だったようです。

今回、その先進的、斬新な設計を立案された岡田先生を偲ぶと同時に、当時の様子をうかがうことで再度、当病院の建物に込められた数々のコンセプトを再認識しようと、当時の関係者の方にお集まり頂いて、お話を伺いました。山本茂春さん(現彦根市役所、都市建設部 副参事)、林進病院顧問(当時院長)、山口昌宏さん(現彦根市役所、企画振興部 次長)の3人の方です。又、後日には当時の中心的な役割を担われた赤松名誉院長(当時副院長)にも単独でお話をお伺いしました。以下がその内容の抜粋です。

岡田新一設計事務所に決定した理由

絞り込まれた19社の中で「患者重視」の視点が一番強かった事とこちらから要求した提案内容の仕様に一番合致していた事、特にイラストだけでなく、文章によるコンセプトの説明が一番しつかりしていました。当時はアトリエ事務所と言うことで、多少の不安はあったが、設計者選定委員会での無記名投票で決定されました。



現在の病院の外観を眺めながら、建設当時を語り合う
左から山口次長、山本副参事、林顧問



医療情報センターの会議室でさらに話を聞きました。

最初に病院側から岡田先生に伝えられた2つの要望

第1ステージにおいて林院長(当時)から伝えられたことに加えて、院内の取りまとめ役であった赤松副院長(当時)からコンセプトチュアルな要望として、最初に「琵琶湖の眺望を取り入れて欲しい事」と「三角や円形ではなく、長方形の建物にして欲しい事」という二つの要望があらためて出されました。

第2ステージで中心的な役割を担われた

赤松名誉院長(当時副院長)の話

「具体的な設計に入ってからが大変でした。予算と建物の床面積は、すでに決まっていました。一方、院内各部署からは、新病院で担う医療機能とそのためのスペースや医療機器の要望がすでに提出されていました。スペースと予算の取り合い

です。そこで、院内を26の部署に分け、設計業者、副院長の私と山本さん(準備室建設担当)、各部署の代表の三者がテーブルに着き、粘り強い交渉を連日夜遅くまで続けました。各部署4回、合計100回以上のヒアリングを夏休み返上でやりとげました。実際の部屋のスペースをテープで床に描き、ベッドを運んだり物差しで測ったりしながらのホットな議論もありました。どうしてもスペースが足らなくなり、計画面積を拡張するしかないという結論になり、林院長とともに、当時の中島市長に夜遅く直談判に行ったこともありましたが、もちろん各部署とも十分満足という結果ではなかったでしょうが、使う側からの提案も取り入れてもらい、設計業者からは「こんなに現場の意見を反映させながら設計したのは初めての経験」と後に言われるほどでした。間に立った山本さん

や現場の設計技師は大変だったでしょうが。

それから15年も経過した今になってみれば、医療環境の変化のために、病院には新たな機能が求められ、それに対応するためのスペースが足りないという問題に直面しています。医師の卒後研修の開始や医師の数の増加、医療安全や感染対策の強化、放射線科や臨床工学科、外来化学療法法の拡充などは、どれも当時まだ具体的なイメージがなく建築計画に反映させることができませんでした。予算の制限があったとは言え、将来を見据えて余裕のスペースを確保できなかった点が悔やまれます。私のロッカーの中には修正でボロボロになった新病院の設計図が今も残っています。」

当時の赤松副院長のご苦労が垣間見えます。今、思えばいくつかの反省点があるようですが、当時は他の病院にはない、当病院の建物の特長が数多く語られました。以下がその一部です。ぜひみなさんも一度確認してみてください。

他の病院には類を見ない患者さんおよび

医業従事者のための「光」のコンセプト

- ・ ICU、手術室、病室の類を見ない大きな窓
- ・ 各病棟の東西の廊下の突き当りがガラス張りになり、光がふんだんに入り込み、病院を取り巻く四季折々の眺望を居ながらにのぞめる。
- ・ 病棟の真中から光を取り込む吹き抜け構造
- ・ 琵琶湖、彦根城等を一望できるガラス張りの各階病棟のデイホール
- ・ 光を入れて明るくするための病院正面玄関のガラス張りの雨除け屋根

ガラス張りの雨除け屋根



琵琶湖、彦根城等が一望できる重症の患者さんに存分に光が当たるように設計された大きな窓
デイホール



光を入れるためにガラス張りの構造になっている雨除け屋根



東西南北のすべての景色がのぞめる病棟のガラス窓

天然素材をふんだんに採用し、

太陽光との色の調和を考慮した設計

- ・ わざと色ムラを作り、太陽光に照らされて場所によって、微妙に変化する外壁のタイルの色
- ・ すべて天然素材で作られている病室の床
- ・ 白石を敷き詰めたカフェテリアをイメージした中庭
- ・ 医療情報センター横の病院入口に設置された彦根市立病院の文字が掘られた大きな天然石



琵琶湖の波をイメージしているモニュメント



天守閣をイメージした東西から見た病院上部の外観



「親水」というコンセプトで作られたリハビリ庭園

城下町、琵琶湖等の風土色をふんだんに取り入れたデザイン

- ・ 外来ホールの突き当りの壁にあるグリーンのモニュメントは琵琶湖の波をイメージしている。
- ・ 病院の外壁の水平に入った白い模様は琵琶湖の白波を、外壁の青いガラス部分は琵琶湖の色をイメージしている。
- ・ 勾配屋根は彦根城や伝統的な街並みを連想させている。

- ・ 東西南方向から見た病院上部の外観は彦根城の天守閣や兜(かぶと)をイメージしている。
- ・ リハビリ庭園は「親水」というコンセプトで作られた。

※当初は犬上川までつながる自然歩道にする予定だったが、結果的には実現できなかった。



「彦根市立病院」の文字は古武元院長の書



琵琶湖の白波をイメージしている白い模様
タイルの色は太陽光によって、微妙に変化する

時代を先取りした

省エネ、エコ、免震設計

- ・ソーラーパネルを載せた勾配屋根

(近郊では初めて)

- ・天然素材をふんだんに取り入れた設計

- ・地下から病院全体を支える防災拠点としての免震構造(この構造は現在でも市内で当院だけ)

- ・コージェネレーションシステム(発電と排熱回収「空調」の有効利用)

- ・直射日光を避けるための^{ひさし}庇が深い各階のバルコニー



美的外観だけでなく、実用性も備えた設計

- ・当時流行していた、菱形や三角形の外観ではなく、四角の方が無駄なスペースがなく、効率的で、病院スローガンの「質実剛健」のイメージに合うように直角に設計された。

- ・掃除をしやすくするために、各階の廊下の角に丸みが施されている。

- ・病院の窓は掃除の必要性がないドイツ製のペアガラスの採用(中にブラインドがある)

その他、「ハネー……」とつなげるHピンド

- ①エレベータの外に到着階のランプがない理由

エレベータに乗る患者さんのプライバシーに配慮している。

- ②なぜ、病院の玄関が南の裏からになっているのか？

表は琵琶湖に面しているため、冬の北風が強く、また日当たりも悪いため、道路が凍結するため、安全に配慮して裏の南を玄関にした。

- ③当病院の建物の設置位置は真の東西南北であるため、まわりのどの道路や建物にも並行していない。

- ④医療情報センター横の病院入口に設置された天然石に彫られた「彦根市立病院」の文字は元院長の古武弥六先生の書を引用している。

- ⑤タイルの色ムラは山本さん達が実際に工場まで行って光を当てて色を比べて確認をしたとの事

- ⑥エスカレータの向かい壁面の赤いタペストリーは岡田事務所からの寄贈品

以上のようなことが4人の方が話された内容で



中にブラインドがあるペアガラスの病棟の窓



絶景を眺める、緩和ケア病棟の浴槽の大きな窓



設置位置は真の東西南北で、まわりのどの道路や建物にも並行していない



エスカレーターの上壁面のタペストリーは岡田事務所からの寄贈品

す。他にも数多くのエピソードが話されましたが、紙面に限りがあるため、すべてを書き尽くすことができませんでした。いずれにしろ、当病院の建物に関しては、設計者を中心とした関係者の方の数々の思いと熱意が込められていることがわかりたいだいた事と思います。我々関係者全員がそれを再認識し、あらためて当病院の建物に込められた思いに恥じない意識、行動が求められるように思います。

最後に彦根市の財産である彦根市立病院を設計していただいた岡田新一先生に感謝するとともに、ご冥福をこころよりお祈りいたします。

がん相談支援センターからのお知らせ

◇研修会・講演会開催のご案内◇ —医療者向け研修会—

「滋賀県緩和ケア研修会」

平成27年9月26日（土）【A研修】
平成27年9月27日（日）【B研修】

- 対象者：がん医療に携わる医療従事者(医師優先)
- 募集人数：24名
- 受講料：無料
- 申込み期限：9月9日（水）

受講申込みに関するお問い合わせは下記担当者までご連絡ください。詳細および申込み用紙を送付させていただきます。

彦根市立病院
がん相談支援センター 松本
電話：0749-22-6050（内線1255）



がん性疼痛緩和指導料 【200点】

・緩和ケア担当医師が配置された医療機関で、WHO方式のがん性疼痛の治療法に基づいて治療管理・療養指導を行い、麻薬を処方した場合に月1回算定

がん患者指導管理料1,2,3 【500点、200点、200点】

・研修会修了医師と専任看護師が、診療方針などについて説明した場合1回限り(1)あるいは、単独で心理的不安を軽減するために面接を行った場合、患者1人につき6回限り算定(2)

・研修会修了医師又は専任薬剤師が抗悪性腫瘍剤の投与又は注射の必要性等について文書により説明を行った場合、患者1人につき6回限り算定(3)

【A研修】

- ・苦痛のスクリーニング
- ・がん性疼痛の評価と治療
- ・がん性疼痛事例検討
- ・オピオイドを開始するとき
- ・身体症状（呼吸困難）

【B研修】

- ・身体症状（消化器症状）
- ・精神症状
- ・患者視点
- ・コミュニケーション

通院治療センターに素敵な作品を展示しています！

堀川順子さん（65歳）は乳がん手術のあと、1年間、術後の化学療法を当院の通院治療センターで受けておられます。診断を受ける前から趣味であったパッチワークを治療期間中も継続されています。今回、同じような治療を受けておられる他の患者さんに希望と安らぎを届けたいとの願いから、素敵な作品を通院治療センターに展示することとなりました。作品をご覧になった方からは、感謝の言葉が多数寄せられています。



作品の中には「東京国際キルトフェスティバル」で入選された作品も含まれています。趣味の域を超えたすばらしい作品に私たち職員も多くの感動と勇気をいただいています。

堀川さんのご厚意に感謝いたします。

お産後のお部屋



お母さんと赤ちゃんは
同じベッドで寝ます。

もっと

みなさんに知ってほしい！ 院内助産所

一産後の母子編

入院中のお母さんと赤ちゃんは助産師が責任もってお世話します。

特に赤ちゃんが上手におっぱいをのめるように夜中でも助産師がそばに寄り添います。

小児科医師による赤ちゃんの退院前診察と1ヶ月健診があります。

管理栄養士によるお産後の健康増進のための栄養指導もあります。

初めてのお母さんでも安心して退院していただけます。

退院後は1週間健診と1ヶ月健診でお母さんと赤ちゃんの健康状態を確認します。

もちろんおっぱいマッサージ付きです。

みなさん笑顔いっぱい退院されます。またここで産みたい！と言ってくださいます。

楽しい栄養指導



産後の食生活を栄養士と
一緒に考えます。

生後1か月健診



小児科の先生がやさしく
ていねいに診てくれます。

助産師はご家族そろって、いのちの
誕生を迎えられるよう妊婦さんと
ご家族をサポートしています。

詳しくは病院ホームページをご覧ください。

<http://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/>

産後のおっぱいマッサージ



おっぱいがいっぱい出る
ようにします。

彦根市立病院を受診される時は、 かかりつけ医からの紹介状を持参ください…

当院では、地域の医療機関（診療所：〇〇医院、〇〇クリニックなど）と連携し、風邪などのような一時的で軽い病気や、症状が安定した慢性の病気（例：高血圧・腰痛など）の診療は「かかりつけ医」で行い、重い病気や専門的な検査や治療が必要な場合の診療は「当院」で行うという、診療体制をとっています。

当院を初めて受診される場合や新たな症状で受診される場合には、まずは「かかりつけ医」を受診し、かかりつけ医の「紹介状」を持って受診していただくことをお勧めしています。



彦根市立病院

紹介状



紹介状



かかりつけ医

このようなメリットがあります

- 当院への診察予約をすることができ、**待ち時間が少なくてすみずみ。**
- 診療所での診療の経過がよくわかり、**診断や治療を速やかに**すすめることができます。
- 診療所で行われた**検査や薬の処方**の重複を避けることができ、患者さんの負担を軽減することができます。
- 健康保険による一部負担金その他、初診時にかかる**「選定療養費」(2,160円)の負担がありません。**
- 当院での専門的な検査や治療を終えたあとは、当院での経過をかかりつけ医に報告(逆紹介)させていただきますので、**適切な治療を継続して受けていただくことができます。**

部門紹介 医事課

皆さん、こんにちは。今回は、医事課のことについて紹介をさせていただきます。
医事課の主な業務は、受付および入退院に関わる事、患者の皆さんが受診された後の支払いや保険請求などを行う部署です。

現在は、その大半を委託業者に依頼しており、実質的な業務は未収金の回収や診療報酬事務の適正な管理などを行っております。

また、当院は、「地域がん診療連携拠点病院」としての役割を果たすため、各種がんに関する情報の提供や研修会を開催しております。「がん」に関するデータの収集や分析など「がん登録」に関わる事務も医事課で行っております。

さらに、紙カルテなど重要な個人情報の管理や外国人（主にポルトガル語）への通訳業務などを行っております。

医事係

診療報酬の請求および調定
診療録の整理および管理
がん登録など



収納係

窓口収納
未収金の徴収・管理
収納に係る訴訟など



円滑な病院運営のため、委託業者との会議は欠かせません。



ブラジル人、ペルー人の患者さんなどを対象に、医療通訳として日々頑張っています！



診療費の支払状況をチェックし、電話で請求します。



当院におけるがんの診断、治療、予後に関する情報を登録しています。



日々カルテの整理に追われています。



未収金ゼロを目指し、日々奮闘しています。

診療予定表 (平成27年 7 月 1 日現在)

	診療科		月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1フロケット階	内科	1 診(総合診)	三瀬美保子		安原 治		清水 敦子		中野 顯(第1週) 日村好宏(第2週) 綿貫正人(第3週) 日村好宏(第4週) 矢野秀樹(第5週)		大野 洋一 (第1・3・5週) 山本 祐二 (第2・4週)	
	消化器内科	1 診	來住 優輝		仲原 民夫		杉谷 義彦		田辺 理恵		米倉 伸彦	
		2 診(予約制)	肥後 麻衣(非予約)				牧野 慎市(腎臓内科)		肥後 麻衣			
		3 診(予約制) 午後再診	米倉 伸彦		杉谷 義彦		田辺 理恵		仲原 民夫		來住 優輝	
	血液内科	1 診(予約制) 午後再診	浅井 愛		吉川 浩平		浅井 愛		吉川 浩平		吉川 浩平	
	糖尿病 代謝内科	1 診 午後再診予約のみ	矢野 秀樹		黒江 彰		矢野 秀樹		黒江 彰		菱澤 方洋	
		2 診 再診予約制	夜久 愛 (膠原病)(完全予約制)		原田 貴成(第1週・5週午後) 藤澤 方洋(第2・3週) 田原裕美子(第4週) 近藤八重子(第5週午前)		黒江 彰		原田 貴成		岩崎 順博	岩崎 順博
	循環器科	1 診(午後は予約のみ)	綿貫 正人	綿貫 正人	下司 徹		中野 顯		日村好宏(第1・3・5週) 中野 顯(第2・4週)		日村 好宏	梶本 晃
		2 診(予約制)	日村 好宏	眞鍋奈緒美	日村 好宏	中野 顯(第1・3・5週) 佐藤裕介(第2・4週)	池田 智之				池田 智之	綿貫 正人
		3 診(予約制)	宮澤 豪		PM外来 (第1・3週)	宮澤 豪			下司 徹			
2フロケット階	脳神経外科	1 診(予約制)	金子隆昭(予約のみ)		中久木卓也		井坂 文章		村田 大樹		金子隆昭(予約のみ)	
		2 診	中久木卓也		井坂 文章		村田 大樹		中久木卓也		井坂 文章	
	神経内科	1 診(午後は再診予約制)	島 淳／奥宮 太郎		梶 誠児／榊田 宏彰		谷岡 介介／佐藤 和明		中谷 光良／十川 純平		十川 純平／伏屋 康寛	
	整形外科 (午後診 なし)	1 診 初診	堀 裕彦		福田 章二		角田 恒		藏満 紀成		光石 直史	
		2 診 関節外来(予約制)			秋山 治彦(第1・3週)							
		3 診 再診(予約制)	福田 章二		角田 恒		光石 直史		堀 裕彦		藏満 紀成	
		4 診 再診(予約制)							角田 恒(膝関節)			
3フロケット階	形成外科	1 診	笹尾 卓史		笹尾 卓史		堀内 あい		堀内 あい		伊藤 文人	
		2 診	伊藤 文人		堀内 あい		伊藤 文人		笹尾 卓史			
		予約再診		伊藤 文人 笹尾 卓史 堀内 あい			伊藤文人/笹尾卓史 堀内あい 褥瘡外来・創傷外来					
	皮膚科	1 診(午後は再診予約のみ)	福永 真未		本田真一朗		福永 真未		本田真一朗		米田 健祐	
		2 診(午後は再診予約のみ)	本田真一朗		米田 健祐		本田真一朗		米田 健祐		福永 真未	
		3 診 予約制					藤井紀和(第2週) 藤本徳毅(第4週)	(爪外来) 福永 真未				
	呼吸器科	1 診	林 栄一(第2・4週)		金田 祥平		林 栄一				岡本 菜摘	
		2 診	月野 光博		禁煙外来(完全予約制) (9:30～11:00)		渡邊 勇夫		月野 光博		渡邊 勇夫	
	心療内科	1 診(完全予約制)					西山順滋(初診)	西山順滋(15時まで)				
	緩和ケア科	予約制	黒丸 尊治		黒丸 尊治 (がんストレス外来)							黒丸 尊治
4フロケット階	外科	1 診(初診)	赤松 信		龍見謙太郎		赤松 信		寺村 康史		安田 誠一	
		2 診(再診)	切手 俊弘		安田 誠一		寺村 康史		平田 渉		赤松 信	
		3 診(再診)			岡村 見		切手 俊弘		岡村 見		龍見謙太郎	
		乳腺外来(予約制)				○						
泌尿器科	1 診	鄭 裕午		馬場 雅人		長谷 行洋		馬場 雅人		長谷 行洋		
	2 診	長谷 行洋		成田 充弘		多和田真勝		鄭 裕午		馬場 雅人		
5フロケット階	眼科	1 診	寺尾 信宏		中井 義典				日村千穂子	日村千穂子		
	歯 科 口腔外科	1 診(紹介外来)	山田 剛也		前田 康弘		林 祐里		山田 剛也		平井 真哉	
		2 診	平井 真哉		林 祐里		前田 康弘		平井 真哉		前田 康弘	
		3 診(予約のみ)	前田 康弘				平井真哉/山田剛也				林 祐里	
		デンタルインプラント外来 (完全予約制)						○(第2・4)	○ 金山景錫(第4週)	○ 金山景錫(第4週)		
		顎関節外来(完全予約制)	村上賢一郎(第4週)									
		口腔ケア指導(完全予約制)	○				○					○
		口腔腫瘍外来(完全予約制)	○(第2週)									
		外来手術(完全予約制)	○		○		○(第1・3・5)		○			
		口腔機能管理外来	○		○		○		○		○	○
		歯科摂食機能療法外来(完全予約制)	渡邊 真央				渡邊 真央					
	耳鼻いんこう科	1 診	片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一		片岡 健一	
6フロケット階	小児科	1 診(午後は予約外来)	石上 毅	西島 節子	石上 毅	(神経外来) 栗屋智就(第2・4週)	神谷 博	(アレルギー外来) 石上 毅(第1・3週) 堀 郁江(第2・4週)	西島 節子	(腎臓外来) 澤井俊弘(第2週) 奥田雄介(第4週)	石上 毅	(心臓外来) 神谷 博(第1・3・5週) 西島節子(第2・4週)
		2 診(午後は予約外来)	西島 節子	安部 大輔	神田 健志	神田 健志	佐藤 彩	神谷 博	神田 健志	石上 毅	神谷 博	神谷 博
		3 診	安部 大輔						安部 大輔		佐藤 彩	佐藤 彩
		健診センター								予防接種 西島 節子		(アレルギー外来) 安部大輔(第1・3・5週) 神田健志(第2・4週)
		2 診(9:30から診察開始)					宇田さと子				堀川 直城 (第1・3・5週) 非常勤交代制 (第2・4週)	
	産婦人科	3 診(9:30から診察開始)	阿知波成行		阿知波成行		阿知波成行		阿知波成行		阿知波成行	
	1 階 放射線科	画像診断外来					河上 聡					
	地下	放射線治療	井口 治男				光吉 隆真					

※診察受付時間は、初診・再診 午前8時から午前11時まで(予約の方は除く) ※神経内科・整形外科は、紹介状をお持ちの方のみとさせていただきます。
※歯科口腔外科の再診は、予約制とさせていただきます。 ※歯科診療は応急処置のみです。かかりつけ歯科医院を受診してください。 ※「○」印は同科医師で交替。

院内季節の花だより



花の名前：アカンサス
原産国：南ヨーロッパ
花言葉：芸術
咲き場所：玄関左手桜欄の
ガーデン
開花時期：6～9月



花の名前：ペンタス
原産国：マダガスカル島
花言葉：希望がかなう
咲き場所：フラワーポット
開花時期：5～11月



花の名前：皇帝ダリア
原産国：メキシコ
花言葉：乙女の真心
咲き場所：玄関左手桜欄の
ガーデン
開花時期：11～12月



花の名前：ネムノキ
原産国：日本、南アジア
花言葉：歓喜
咲き場所：玄関左手桜欄の
ガーデン
開花時期：6～8月



彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882
TEL:0749-22-6050 FAX:0749-26-0754
<http://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/>

外来受付時間:

午前8時から午前11時(予約診は午後4時まで)
休診日:土曜日、日曜日、祝日および年末年始